

目標 1 : 地球上のあらゆる形の貧困をなくそう

食品産業とのつながり

- 所得が食事の内容に影響する「食の格差」が指摘。
- 所得によって教育への機会格差が生じ、将来の人材確保に影響。
- 食品産業の多くが海外に原材料を依存する状況では、持続可能な農林水産物の確保に向けて、生産者の生活を安定させる必要。

【モスフードサービス】

- ・子供食堂の支援
- ・こども110番の店
- ・子育て支援サポート

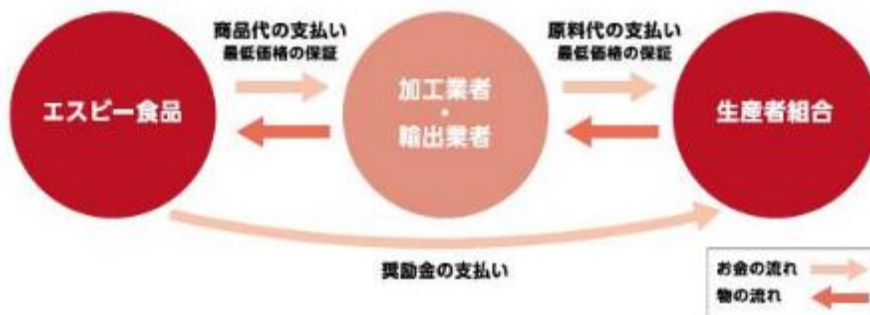


食への関心の低下の解消
未来のモスファンづくり
地域行政との連携



【エスビー食品】

フェアトレード認証付き
商品の展開
市場より高い価格での
購入を保証 + 生産者
の生活向上に使える
奨励金を支給



【コープさっぽろ】

返品商品を利用した
「フードバンク」



目標 2 : られるよう、地球の環境を守り続けながら農業を進めよう



食品産業とのつながり

- 食品産業は多様な栄養素を含む食品の安定供給を通じて、目標の達成に中心的な役割。
- どんな食品でも極端に食べ過ぎれば栄養バランスは崩れることから、正しい知識とともに食品を提供することも重要。
- 国内外の原料生産者との連携により、持続可能な農業に貢献している事例も多数。

【味の素】

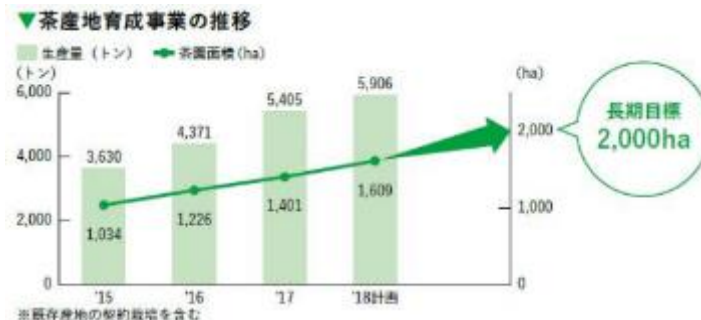
うま味を通じてたんぱく質・野菜をおいしく摂取し、
栄養バランス改善

味の素グループ製品による野菜の摂取量（2020年目標）



【伊藤園】

耕作放棄地などを利用した茶産地育成



【キューピー】

一皿でいろいろな栄養素を摂れる「パワーサラダ」の
提案



【カゴメ】

加工用トマト生産者の高齢化に対応した収穫機の
開発



